



神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成26年11月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.142



県畜産共進会 地元開催で快挙!

グランドチャンピオンに輝いた第3類 (写真提供: 高千穂町)



9年ぶりの団体優勝!

審査会の様子

西臼杵郡では初めての開催となる「第58回宮崎県畜産共進会」(肉用種牛の部: 10月22日・23日、高千穂町総合運動公園)において、高千穂地区農協が団体優勝を果たすとともに、第3類に出品された後藤聡さん(日之影町)、佐藤清美さん(高千穂町)、松本功さん(日之影町)が県No.1となるグランドチャンピオンに輝きました。なお、西臼杵地区の出品牛全てが1等以上の優秀な成績を収めました!(出品牛の成績は以下のとおり)

出品区	地区	氏名	名号	入賞区分
第1類	岩戸	甲斐 辰己	ゆりふく9	優等4席
	上野	田辺 貴紀	第6あわじの7	優等2席
	上野	興梠 哲法	さちふく	1等
第2類	五ヶ瀬	小方 幸男	みつふく1の8	1等
	上野	佐藤 成浩	さくら	優等首席
第3類 (セット)	日之影	後藤 聡	わかば7の2	優等首席
	岩戸	佐藤 清美	みほ	グランドチャンピオン
	日之影	松本 功	わかばみほ	(農林水産大臣賞)(協賛会長賞)

大会には、県内各地区から選抜された71頭が出品され、西臼杵郡からの出品牛8頭のうち、第1類、第2類から3頭が、また第3類からセットの3頭の計6頭が優等に入賞し、西臼杵郡が優秀な肉用牛産地であることを、県内外に強くアピールできました。

地元開催の大会において、このような最高の成績を収めることができたことは、生産農家、関係機関・団体一同にとって、大きな喜びであり、引き続き、肉用牛生産の安定的な発展を目指し、産地として揺るぎない地位を確立していく決意を新たにしました。

世界農業遺産の国内代表に選ばれました!!

西臼杵3町・諸塚村・椎葉村をひとつの地域とした「高千穂郷・椎葉山地域」が、10月20日に農林水産省で開催された専門家会議による審査の結果、全国各地から申請のあった7つの地域の中から、世界農業遺産の国内代表（3地域）に選ばれました!

これは、世界農業遺産の認定に向けて大きな前進となるものであり、地元関係者はもとより、現地調査など全面的なご協力をいただきました地域の皆様に深く感謝申し上げます。

今後は、国連食糧農業機関（FAO）へ英文で申請書を提出し、来年1～2月頃のFAO審査委員による現地調査を経て、国際会議での審査により認定の可否が決定されます。

FAOの認定を得るためには、今まで以上に本地域の持つ魅力を積極的に発信していく必要があると思われます。

「世界農業遺産の認定」へ向けて、今後、説明会やシンポジウム等を開催してまいりますので、引き続き、地域の皆様のご協力、ご支援をお願いします。



世界農業遺産は、次世代に継承すべき伝統農法や農業文化などを有する地域を国連食糧農業機関（FAO）が認定する制度で、今回、「高千穂郷・椎葉山地域」からは、「高千穂郷・椎葉山の森林保全管理が生み出す持続的な農林業と伝統文化」をテーマとした認定を目指しています。

現在、世界全体で31ヶ所、うち国内では5ヶ所が認定を受けています。



第18回深角団七まつり

10月5日、深角地区地域交流センター（団七の館）で、「第18回深角団七まつり」が開催され、「深角団七踊り」が披露されました。「深角団七踊り」は、理不尽な理由で父を殺された姉妹が仇討ちを果たす全12段の物語を踊りにしたもので、約120年前に高千穂町栗毛から伝わったといわれています。平成19年には**県の無形民俗文化財**に指定されています。

当日は、保存会の皆さんや、日之影中学校、地元の子供達が、太鼓や歌に合わせ、勇壮かつ華麗に踊りました。また、高千穂牛や町産クリなどが入った「**団七よくばりおこわ**」などのバザーもにぎわっていました。



追川地区（日之影町）がいきいき集落に認定されました！

10月15日、日之影町追川地区が、中山間地域の活性化を応援する県の「いきいき集落」に認定されました。

35世帯84人が暮らす同地区は、地元の地域おこしグループ「山寿ふれあいくらぶ」が中心となって、清流を飛び交うホテルや新緑、紅葉などの地域資源を活用し外部との交流に取り組んでいます。また、漬け物とこんにゃくの加工品作りにも取り組んでおり、今後販売を予定されているようです。今後も、ますます元気な集落づくりをお願いします！



みんなで集合写真！

平成26年度ふるさと愛の基金号(車両)贈呈

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会による「ふるさと愛の基金」の車両整備事業は、平成4年から始まり、今年度で計50台の福祉車両が県内の福祉活動団体へ贈呈されています。

今年度は、6月25日に県福祉総合センターにおいて、4団体に福祉車両が贈呈されました。

このうち、高千穂町岩戸の障害福祉サービス事業所である特定非営利活動法人天岩戸友愛会「ふれあい作業所あまてらす」には、利用者の送迎等に使用する車両が1台贈呈されました。

今回の車両の導入により、障がいのある方への生活支援が、より充実したものになると期待されます。



「ふるさと愛の基金号」とあまてらす利用者の方々

林業座談会開催

西臼杵森林組合・管内3町の役場と西臼杵支庁では、9月1日から10月3日にかけて、28会場において林業座談会を開催しました。座談会では、約320人の森林所有者等の方に対し、森林整備事業等制度の説明、森林・林業現場の現状や課題等について意見交換を行いました。座談会での様々な意見や要望については、今後、制度や事業計画に反映できるよう検討していきます。

なお、森林・林業に関する制度等に関し相談・質問等がある場合には、西臼杵支庁林務課（電話0982-72-3178）又は、西臼杵森林組合（電話0982-72-3637）にお問合せください。



新規就農者学修会開始式

10月1日、普及センターで、新規就農者学修会の開始式を行いました。

今回は、管内の3名の新規就農者（研修生を含む）が参加。就農者からは、今後の意気込みや現在の課題等を聞くことができました。その後、普及センターから新規就農者の支援制度等の説明や、先輩農業者である8名の普及指導協力委員と西臼杵地区SAPから温かいエールが送られ、各町、関係機関も含めた支援者との顔合わせの良い機会となりました。

今後、過去3年間の新規就農者を対象とした、講座形式の学修会（経営、農業機械、土壌・肥料、鳥獣被害対策等）を開催する予定です。



開始式の様子

【西臼杵イベント情報】

日之影町：「わがまち」いきいきアートプロジェクト

県内二人の作家が、日之影町に滞在し、独自の視点や発想を生かしながら、現地の竹などの素材を使って制作された作品の展示を行っています。

日時：11月1日（土）～11月30日（日）

自由な時間にご覧いただけます。

場所：日之影町鹿川地区交流センターつりがね周辺

お問い合わせ先：宮崎県立美術館 0985-20-3792



五ヶ瀬町：第2回G音楽たい定期演奏会

日時：11月23日（日）13：30～開場 14：00～開演

場所：五ヶ瀬町市民センター

入場料：300円（高校生以下は入場無料）

内容：魔女の宅急便コレクションやドラゴンクエスト、「のだめカンタービレ」など、お馴染みの曲が演奏されます。（無料託児所完備）

お問い合わせ先：電話：090-9604-1132 Eメール：g_on_2010@yahoo.co.jp



水ロケット大会に日本代表として出場！

11月29、30日に千葉県で開かれる「APRSAF（アジア・太平洋地域宇宙機関会議）-21水ロケット大会」の日本代表に、五ヶ瀬中等教育学校4年の若杉薫樹さんと福元大貴さんと学年主任の西山正三教諭が選ばれました。宮崎県からは初の日本代表選出です。本番でのご活躍をお祈りします！



左から西山教諭、若杉さん、福元さん

管内ミドコロ紹介 ③ ～八戸観音滝～

日之影町の国道218号線沿いにある八戸小学校の近くに、「八戸観音滝」があります。

約45mの高さから落ちる滝は迫力満点。近づいていくと跳ね返りの水しぶきが気持ちいいです。また、滝の右側上部の洞穴には、安産の菩薩としても名高い「八戸観音堂」があり、毎年2月には、「八戸観音まつり」が開催されています。

この八戸観音滝は、日之影町の森林セラピーのウォーキングコースの1つ「TR鉄道跡地散策コース」にも組み込まれております。本コースは駅舎、レール、枕木などTRの昔の姿をそのまま残しており、特に、五ヶ瀬川にかかる第3五ヶ瀬川橋梁は、かつてのTR鉄橋でもあり、超おすすめのスポットです。八戸観音滝と合わせて森林セラピーをお楽しみください！



第3五ヶ瀬川橋梁



八戸観音滝



八戸観音堂

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html